乾燥装置のオーカワラ

● 円錐型リボン混合／乾燥装置
リボコーン
竪型の逆円錐型容器と、良好な混合運動を行わせる螺旋リボン回転翼とを、ベストマッチさせた汎用性のある粉粒体混合装置です。

● ろ過乾燥装置
FVドライヤー
FVドライヤーは、コニカルドライヤーにろ過機能を付加し、ろ過、洗浄、乾燥、混合などができる多機能な乾燥装置です。

● ボール入り流動層乾燥装置
スラリードライヤー
スラリーや液状の被乾燥物を、熱伝導と流動化熱風からの対流伝熱により瞬時に乾燥する装置です。

オーカワラ
株式会社　大川原製作所
本社・工場・技術センター　〒421-0304 静岡県榛原郡吉田町神戸1235　電話(0548)32-3211
【営業所】東京・大阪　【海外】中国〈大川原粉体設備(上海)有限公司〉・韓国〈OKW Korea CO., LTD.〉
http://www.okawara.co.jp

上へ 横へ 下へ 健康な送りを創造する
株式会社 大日ハンソー　TEL.06-6791-4145　FAX.06-6792-9260　http://dainichi-hanso.co.jp/
本社・工場　〒547-0041　大阪市平野区平野北1−10−35　office@dainichi-hanso.co.jp

ナイロン製コンベヤーバケット ライケット　サイズ：2½インチ〜18インチ
ナイロン製コンベヤースクリュー プロサイド　サイズ：外径40mmから490mm
ナイロン製クッションパイプ バリファス　サイズ：内径110mm　高さ130mm

フレアフランジパイプ

	直管	エビ管
SS製	110φ×1820L	15°
SUS436製	90φ×1800L	15°

▼エビ管　▲直管　◀接続バンド SUS430製

ご相談・構想設計案・簡易見積り無料　☆プラント機械(機器)設計　☆汎用機械設計　☆配管設計　☆半導体製造装置設計

NEW 研究・開発向け 連続式 乾式ビーズミル
次の100年へ Since 1903
ドライスター® SDA1
お待たせしました!!
ドライスターシリーズにラボサイズがついに登場!
業界最小 連続式で粉砕室容量1L
業界最小 連続式で到達粒子径1μm
初展示
微粒子技術で"新しい可能性の共創"
アシザワ・ファインテック株式会社
本社・工場・実験室　〒275-8572 千葉県習志野市茜浜(あかねはま)1-4-2　TEL 047-453-8111
大阪支店　〒561-0802 大阪府豊中市曽根東町(そねひがしのちょう)6-2-1　TEL 06-6863-7117
http://www.ashizawa.com　E-mail sal@ashizawa.com
国際粉体工業展 東京2014
2014年11月26日(水)〜28日(金)
10:00〜18:00(28日は10:00〜17:00)
東京ビッグサイト 東3ホール No.S-06

国際粉体工業展 東京2014 小間番号 O-07
私達 NPK は、乾式分級の限界に挑戦します。
微粉分級を得意としたマイクロスピン(Model : MP)に加え、さらにナノ領域に特化した超微粉分級機「Cnine」を2014年11月開催の国際粉体工業展にて発表いたします。新型分級機「Cnine」は、CLASSIFIER NINE　つまりこの分級で 10^{-9}m 領域まで・・・から由来しており、特に300〜900nm領域での分級を得意とする乾式分級機です。是非一度お問い合わせ下さい。
■特長■
●数百nm領域での分級が乾式で可能
●細粉側のトップサイズが極めて小さい
●本体内部には一切の機械的可動部が無いため部品交換の手間もなく作業効率が高い
●対摩耗・耐付着対策が容易
●メンテナンス性が高い
〜2014年12月よりテスト受付予定〜
粉体ブランドエンジニアリング
NPK 日本ニューマチック工業株式会社
名張工場　〒518-0605　TEL:0595-64-1722
化工機営業課　三重県名張市八幡1300-80　FAX:0595-64-1908

粉体技術

国際粉体工業展東京2014 開幕迫る

注目される有力各社の技術&出展概要

国際粉体工業展東京2014

新鋭機器・技術を披露

アシザワ・ファインテックが初出展する「ドライスターSAD1」は、研究・開発向けの連続式乾式ビーズミル。粉砕室容量1リットルで、最小サンプル量は0・5リットルからテスト可能だ。分級機なしで最大粒子径10マイクロメートル以下、平均粒子径1マイクロメートル以下に粉砕ができる。

オプトニクス精密は高精度電鋳篩（ふるい）「ステルスシーブ」と「微粒子フィルター」を出展する。微粒子フィルターは、大気中にある2・5マイクロメートル（マイクロは100万分の1）以下の粒子状物質（PM2・5）などに対応する。

菊水製作所は「回転盤脱着式大量生産型錠剤機AQUARIUS G−B」を紹介する。操作が容易なシングル機ながらダブル機同等の生産能力と高速運転時でも安定した打錠性を実現した。研究開発向けたて型成形機CRUXや、MG2社の最新型カプセル充填機なども展示する。

栗本鐵工所は新製品の分級機内蔵型衝撃式粉砕機「K−VIXミル」を展示する。同社既存機では需要に応えられなかった樹脂粉砕および凍結・冷却・乾燥粉砕分野の展開を可能にする。その他微粉砕機及び焼成機、混練機も展示し、各種製造プロセスを提案する。

世界屈指の振動機器ラインアップを誇るシンフォニアテクノロジー。シンプルな構造で異物混入を防ぎ、清潔な作業環境を実現する電磁式振動コンベヤーや、駆動部まで水洗いができ、品種替え時の洗浄が容易な耐水形小型電磁フィーダーなど、豊富な製品群を紹介する。

杉山重工は高機能材料の開発・製造を対象に、非金属材料を用いた焼成機器や繊維状原料の粉砕などの粉体処理機器を出展する。連続式雰囲気焼成炉の新製品「カーボンロータリーキルン」は実生産に対応した大型カーボン製レトルトを採用。「ファイバーミル」は繊維状原料の大塊を瞬時に微細化する。

高砂工業が開発した「ローラーハースキルン」は、生産性向上、消費電力削減、ランニングコスト削減を特徴とした設備。近年、雰囲気性の高い依頼が多いことから、工場での製造加工設備・加工技術を改善し、より高い気密性を実現した。

ツカサ工業は自動開袋設備やインラインシフター、自動小分け計量装置の実演、横型・たて型ミキサーや新型の気流式粉砕機の展示、説明を行う。また、使いやすさ、清掃性、衛生性に優れた粉体機器・設備の紹介をするセミナーも開催する。

東洋ハイテックは50年におよぶ蓄積された高度な粉体技術で各分野に多くの納入実績を誇る。また北米、中国、東南アジアにも実績を持ち、順次マレーシア、タイ、インドネシアに現地法人を設立し、さらなるグローバル化を図る。

「粉の広場」では3Dプリンターの展示やフォーラムが開催される

顧客の要望に最適提案

今年の東京展では17,000人の来場者が見込まれる(一昨年の同展示会)

徳寿工作所は無限ミキサーをはじめ、全製品で実演展示を行う。無限ミキサーは透明容器を準備し、実際に混合している様子を見ることができるように展示する。この実演によって、ユーザーの粉にまつわる問題を解決できるヒントにもなる。

日清エンジニアリングはサブミクロン粒子をターゲットとした分級機「エアロファインクラシファイア」や定量微量供機を展示する。また、粉体受託加工では得意とする粉砕、分級加工の他、プラズマ気相法によるナノ粒子製造を紹介する。

日本興産は製造・プロセス機器を出展する。エアレスのため、静電気の発生が少ない「スピンフロー・コンベア」に加え、分離、破砕が少なく分解、洗浄、組み立てが容易な高濃度空気輸送装置、粉粒体自動計量装置などを紹介する。

日本ニューマチック工業は「〜挑戦〜乾式の限界」をコンセプトに掲げ、400ナノクラスの分級を乾式で可能にした分級機に加え、手のひらに乗る超小型サイズのジェット粉砕機などを中心に展示。顧客の要望に応える提案を展開する。

日本レーザーはドイツの粒度分布測定装置専門メーカー、Sympatecの新製品や短時間で高コントラスト・高精度に測定する「動的画像解析式粒度分布測定『QICPIC/R』」、高分解能・高再現性で汎用性の高い「レーザー回折式粒度分布測定装置『HELOS』」などを実機展示する。

ビューラーは高い再現性と生産性、ナノ材料にも応用可能な分散実績を持つ3本ロールミル「Trias」など2機種を出展する。27日14時45分から「新しい3本ロールミルTriasのご紹介」と題して、製品技術を解説する。

独自の技で存在感　粉体分野の有力企業

飯田製作所は試験用ふるい、ふるい振盪機のメーカー。ふるいにはJIS規格があるが、同社では目開きの状態や精度などを証明する試験用ふるいの校正証明書も発行する。また、自社開発の実用新案型ふるいは、枠と金網を一体化し試料が接続部に侵入しない構造を持つ。

勝川熱工は産業用熱交換機メーカーとして加熱・冷却工程の幅広い顧客ニーズに応えてきた。粉体に関する熱交換器ユニットでは食品や医薬品、化学製品の製造工程に最適な機器を低コストで提案。地熱利用や燃料電池向け熱交換器の開発にも官民で取り組んでいる。

テクノシステムは新刊本「粉体・ナノ粒子の創製と製造・処理技術」を刊行した。粉体プロセスの構築に、装置・設備の実際の選定や設計に役立つ実例を含めて説明。またトラブル対策も示し、基礎理論から実務まで、粉体・ナノ粒子を取り扱う上で、多くの技術を解説している。

ラバーマテリアルは〝ゴムを科学する〟をモットーに、ダイヤフラムやシール材など付加価値を高めた各種工業用ゴム・樹脂製品の設計および販売を手がける。30余年培ってきた技術力とノウハウで、多様な業界の生産性向上、コスト削減、安全確保に貢献している。

POWER OF POWDER TECHNOLOGY
TSUKASA
粉を究めて、新たな価値を。
量る　ディバイダースケール
ダンピング型
レシーバー型 テーブルフィーダータイプ
国際粉体工業展 東京2014　11/26(水)〜28(金) 東京ビッグサイト　出展小間 東1ホール No.D-02
製品技術説明会　11/28(金) 14:45〜15:15　東3ホール Bルーム　「工場をきれいに!! 使いやすさ・清掃性・衛生性を考慮した粉体機器・設備の紹介」
ツカサパウシリーズにおまかせください。
貯める　パウサイロ
混ぜる　パウミキサー
ふるう　ラインシフター
ツカサ工業株式会社
住所　愛知県半田市中午町178
電話　0569−22−5111
ホームページ　www.tsukasa-ind.co.jp

省エネ率30%
ローラハースキルン完成
① 消費電力30%削減
被焼成物に対する有効面積を最小限に致しました。
② 炉内幅最大2.3M (6列搬送)
独自開発の駆動装置によって、サヤの乱れの少ない安定搬送が実現しました。
③ 置換ガス40%削減 & 置換時間20%短縮
炉内と置換室内の容積を最適化によって、置換ガスと置換時間が大幅に改善致しました。
④ 雰囲気ガスの消費量20%削減
炉内容積を最適化し、独自開発のシール機構によって雰囲気ガスの消費量が格段に減少しました。
⑤ 冷却時間の短縮
間接水冷の方式を採用し効率の良い冷却方法を実現。
※上記数値はいずれも当社旧型炉比較です。
小間番号 F−03
Takasago
高砂工業株式会社
〒509-5401　岐阜県土岐市駄知町2321-2
TEL:0572-59-1234(大代)　FAX:0572-59-2033
営業部ダイヤルイン：0572-59-8500
URL:http://www.takasago-inc.co.jp　E-mail info@takasago-inc.co.jp
佛山高砂工业窑炉有限公司
FOSHAN TAKASAGO INDUSTRY CO.,LTD.
地址：广东省佛山市禅城区南庄镇高新产业开发区吉利工业园新源二路东侧
电话：0757-85393939　传真：0757-85393938　邮编：528061
URL:http://www.takasago-kiln.com